

寒流の二面相

珍らしい千島ノリ

磯に密着して繁茂

盛んに採取されるので

水産試験場が罐詰試製

濱三郡一帯の海岸は寒流の襲来から最近千島黒海苔が押し寄せ磯に密着して目下盛んに採取されるが小名濱水産試験場でも是れを機会に實習生に採取させ海苔の罐詰を試製させて居る、同試験場の談に依ると「當地方は例年海苔の採取は四月下旬で終るのだが今年には寒流に乗つて千島黒海苔が押し寄せたので五月末まで採取される、是れは一寸珍らしい現象である千島海〇は非常に大きく漆黒であるため一般から非常に喜ばれて居る」

是れは崇らる

鮑不漁續きに

相場頗る高値

是れは又寒流が祟る現象、江名漁業組合は去る十七日鮑の入札を行った處昨年一貫目につき二十一割の相場が本年は二十四割と云ふ高値で取引されたがこれは本年の寒流が鮑の繁殖期後迄続いたのでアワビの斃死するものが續出した結果で業者は不漁續きを嘆息して居る

流線型が

平驛以北に飛ぶ

結果如何で愈よ本格的

既報常磐線平一上野間の流線型機關車試運転に成功、た東京鐵道局では明廿日から一週間ポイントやカーブ

運轉を断行すると

磐女優勝旗戦 磐女

クラス對抗陸上競技優勝旗争奪戦は去る十六日同校グラウンドに開催されるが競技種目は六十米、百米、二百米、八百リレー、走巾跳、ボールスローの六種目である

職員對抗試合 平第

一校對第二校の野球試合は昨十八日午後一時から第一校球場で行れたが七A對三のスコアで第二職員に凱歌擧がった

氣候が急に

廻れ右

慌て、冬物を

引張り出す騒

平地方はその後二、三日は夏を思はせる氣候だったが今度は嘘のやうな冷寒を覺え冬支度から夏支度にと着替へた人々は又慌て、冬物を引張り出す騒ぎ各方面に風邪が流行る

出したが幹部會で協議の結果組頭から留任方を勧告することになった

國庫負擔

決定額

本郡各町村に對する義務教育費國庫負擔金は左の如く決定

- 泉村二、〇六〇 渡邊村一、一一七 祖田町二、九七〇 山田村一、六三九 錦村二、〇〇六 勿來町四、六八一 上遠野村二、六一九 入遠野村二、〇五一 川部村二、一〇一 田人村外四ヶ村組合二、四八八 平町一、〇八九 飯野村一、七六一 夏井村一、三八七 高久村一、三〇一 豊間村二、〇二九 江名町二、六七三 鹿島村九、七七三 小名濱町五、〇八四 玉川村一、二二六 磐崎村三、八八六 湯本町七、九三八 内郷村一、三〇〇 好間村六、六七五 赤井村四、一一七 永戸村一、七二九 箕輪村七、五七七 澤渡村一、〇三一 三阪村一、五七七

煮干粉を配附し

榮養食の指導

川前村が改善指定村

川前村は東北生活更新會本縣支部から本年度の榮養指定村に指定されたが近く

一 神谷村一、九一二 草野村二、四七四 大浦村二、二九五 四倉町三、九八六 大野村二、一三五 平窪村一、五九五 上小川村下小川村組合二、三二〇 川前村一、六六〇 計一、〇、四八〇

馬目氏が優勝 内郷村馬目大平氏は去る十六、

七兩日郡山市に開かれた縣下クレー射撃大會に於て三十八点の成績で個人競技に優勝した

平町人事 回出生

△胡摩澤一二〇菅野好榮氏 長男寛

外科

門 專 光 X
科 線

上田外科醫院

平町南町 電話一二九番

糸イラズ

專賣特許一一二四五二號 松 惠 製 藥 所

新時代に適合せる家庭必需品

イトイラズ：即ち糸や針を用せず毛織物や木綿布類の縫合せ(繕ひ)が樂に出來ます

特 何回洗濯しても離れず、伸縮自在(メリヤス、毛糸編物穴アキ)硬化する事なし

徵 (ヤワラカデス) イトイラズは當藥局にて永い間試用研究致し完全無欠の確信を以て發賣致しましたもので、絶對他品類似品の追従を許しません。東京三越、白木屋、松屋、松坂屋、高島屋各デパートで發賣中、すばらしい好評を博して居ります。

處方調劑所

阿康藥局

電話 四四番 振替口座 東京三〇三

警官負傷事件

百廿名召喚さる

トラックで平署へ續々

飽迄真相を究明

昨報一夏井村の警官負傷事件はその後平署が警察本部と打合せた上警察官の威信上飽く迄事件の真相を究明することになったので昨十八日午後同村に向つた柴司法主任一行の歸署を待つて同村字中新石屋渡邊稔(三)外四十四餘名の關係者を續々召喚、今十九日は更に同村字菅波渡邊徳四郎(三)渡邊要(三)外二十餘名をトラックに乗せて本署に引致し司法部と特高課が總動員で取調を行つて居るが昨日午後からの召喚者實に百二十名に及んだ

神輿を奪ひ合ふ

怪俄騒ぎが

毎年繰返される

此の機会に舊習を掃

夏井村の神輿渡御には年々部落毎に青年等が神輿を奪ひ合ふ習慣がありこれが爲め怪俄人や田畑の荒される事實もあるので平署ではこれを機会に舊弊一掃に努める模様である

書道研究

眞清及び浪越

支部會員指導

眞清會及び浪越平支部書道研究會は十七日午前十時から南町平産婆看護婦學校に於て辻峯月、支部長宮川義一の兩氏指導の下に開かれ

預金の途中

給仕がドロロン

平製水會社給仕南町二八加藤進(三)假名は昨十八日午前十時頃會社の金百五十圓を農銀支店へ預金に行き百圓だけ貯金して五十圓を懐ろにその儘松本事務方へ行く稱して逃走行衛を晦して了つたので實父の捜査願に依り平署で手配中

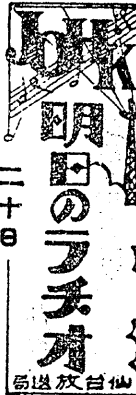
背後から刃飛さる

夜の八時亂暴トラックに

平町古銀治町三八推名秀雄(三)さんは昨十八日夜八時頃玉川村字大原地内縣道を通行中後方から疾走して來た宮城縣鹽釜町遠藤盛(三)の運轉するトラックに刃を飛ばされ左背を骨折全治三週間の傷を負つた

植田青年映畫

植田町青年團の基金募集映畫會



明日のラジオ 二十日 今夜も明日も北東の風曇後雨模様

今晚の部

後六、〇〇 子供日本史 「天智天皇」大阪國史劇研究會
後六、二五 青年の時間 「奮闘努力の人物」口英世博士「宮島幹之助」
後七、三〇 秋田縣の夕 齊唱 秋田市明德校児童
明日二十日一齊に行はれる

警親會慰靈

卅一日に舉行

平警親會は来る卅一日午後一時より平署會議室に總會を開き役員改選及び新事業等を打合せ終つて物故會員六名の慰靈祭を執行する

警中修旅歸校

去る十三日出發した警中の關西方面修學旅行團四年生二百名の一行は今十九日平着午後七時三十分で歸平する

裁判一束

四倉町字新町料理店堀川八

明日の部
前六、三〇 英語講座 佐竹直重
前七、〇〇 一朝の修養「參同契」加藤咄堂
前九、〇〇 家庭講座
前二、〇〇 三〇 家庭講座
「醫者の來るまで」病氣の手當「醫學博士橋本寛敏」
後八、〇〇 吹奏樂 桃谷演奏所より大阪市音楽隊
後二、〇〇 母の時間
後二、四〇 小學生の時間
高等科「支那の文化と日本の文化」文學博士鹽谷温
△事務員 十五才 中卒

婦人科 院長 木村寅次郎
外科 醫學博士 内木宗八
藥局 藥劑士 大岩俊雄
平町新川町十九
病室完備 入院隨意 木村病院
電話一六四番

電九増設

電話二三三番 (支店長宅)

七十七銀行平支店

電話四一四番

耳鼻咽喉科専門

鈴木醫院

醫學士 鈴木 正男
平町町 (電話五八番)
藤田女學校前
自炊のお需めに應ず
入院の便あり



(著上原)

悟道軒圓玉(作)
丸尾至陽(畫)

一二四 傳馬町の牢

こゝは傳馬町の獄、幕府時代牢獄はいくつにも分れてゐた、幕府の直參で目見以上の旗本は揚り座敷、これは牢とはいはぬお座敷といふ、その次は揚り屋、それから大牢、これは東と西とある、その他に無宿牢農民の入るは百姓牢、女の入るは女牢、ところで青木は前にも申し通り座敷牢に入るべきものであるが火事焼けてこゝの普請が出来ぬから揚り屋に入れられることになつた、揚り屋の前まで来た時青木がホロリと涙をながした、何んで泣いたか、それは小普請ながら天下の旗本、身から出た錆とはいひながらこんな汚れたところへおくられてこゝで苦勞をするかと思ふと悲しくなつたとは青木その人がよくこの事を申し、さすがは武士です、恥は知つてゐる、現代は牢のことは刑務所といひ、ちよいと聞いた分にはそれは何のこともだか判らない

○「小林さん、久しく見えなかつたがどこへ行きましたね」
△「手刑の一件で刑務所に



○「へエ刑務所は涼いだらなりました」
などと刑務所を避暑地だと思つてゐる善人もゐる。さて青木がこゝへ着くと同心と鍵番が袴羽織で鍵を持つて居り、當番の同心が三人、張番が五人、この張

番といふは石出帯刀の仲間で淺黄に白く出の字を抜いた法被を着てゐる、それが青木を牢の内靴に入れる、靴とは格子の事です、その格子二重になつてゐるまた牢の木材は主として栗であつたとの事、栗は他の木材と比較して火災の時に保ちがよい、それで栗を用ゐたとの事、彌太郎は内靴に入

れられると直に衣類を剥ぎ脱られて一度あらためられる、そのあらためる者は張番の者です、青木は裸のままそれにつくばつてゐると鍵番が
○「揚り屋ア、新入りがあるぞ」
とかう聲をかける、その時に揚り屋の名主、名主とは審議中の人の内での王様です、これは素晴らしい威張つたもので、その名主がお有難うございますと答へる、悪い奴が一人殖えたにこれは牢法です、するとま

しみ渡るやうな音がする、うで、青木は衣類を抱へたまゝ裸で中に入る間、臭氣が鼻を衝くやう咽せる程のにおひがするさうです、今の刑務所は清潔さうですが江戸時代の獄はさうで非衛生で大阪などは明治の初年に知事の渡邊昇といふ方がろうを見てその衛生の不行届きなるにはびつくりしたさうです。百人の内九十人までは病死したとの事、そんな中へ入れられてはたまらない江戸のろうは大坂にくらべると大分よとのことであるがそれも今からくらべれば天地の相違

○「新人は小普請組頭高力丹波守支配青木彌太郎と申す者である、本来この者は揚り屋敷に入るべき者であるがまだ御普請出来たさぬ故假りに揚り屋に止めおく、勞はつて遣はせ」
これに答へて名主がお有難うございませとかういふ同時に鍵番の戸前をあげらる、その時、インと腹に

りを見まはすと戸前口には疊が四疊敷いてあつて、位高きところにあるは名主、次に頭、次いで隅がしら、これを隅の隠居といふ、二番役から三番役、四番役、五番役とある、それに上座の隠居、穴の隠居など妙な名のついた、これは未決囚の中の役制ですが行儀正しく座してゐる、鍵番は彌太郎が内に入つたを見て錠をおろして出て行く、これから名主がろう法を申し渡す、これは名主のこしらへた苛酷きはまる規則、それに持ものもろうに入ると名がかはる帯の事を細ものといひ下のことを長といふ、これをいひ渡した後に

名「こゝは地獄の一丁目だ命のつるはいくら持つて來た」とかく聞きます。

女子和様
書道研究会

普通部
調和歌
手紙文
高等部(明春ヨリ設ク)
入會隨時
御申込ニヨリ略規進呈
男子ニテモ特別御希望ノ方ハ入會差支ナシ
平町十五丁目二九九(警察署前)
柳香會
中世古樵舟

新學期 通學服

新學期が近づきました。可愛らしい坊ちゃん 嬢ちゃんの通學服を豊富に取揃へて特價奉仕

- ・ 黒 小 倉 1.20ヨリ
- ・ " (特製) 2.30ヨリ
- ・ 紺セル 金 鈕 服 3.60ヨリ
- ・ 紺セル K O 型 4.00ヨリ
- ・ 第二・第三・制服 3.60ヨリ
- ・ 紺セル セーラー 2.60ヨリ
- ・ 防 水 マント 1.20ヨリ
- ・ " (裕) 1.65ヨリ

平・三 ぶかや洋服店 電203



寫真材料一式販賣致シマス

關内藥局

電話四〇番

度量衡

モノサシ
ハカリ
器量計
寒暖計
体温計

吸入用酸素純度99%

外科 專門
花柳病科
木村外科醫院
自炊入院の便あり
電話三〇九番
平町六丁目橋際